

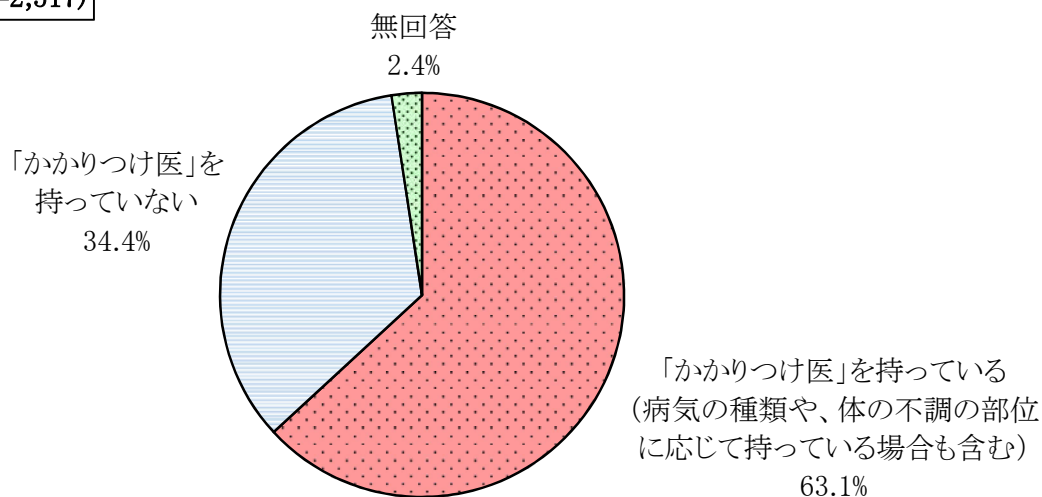
#### (4) かかりつけ医・健康診断・在宅医療について

##### かかりつけ医の有無

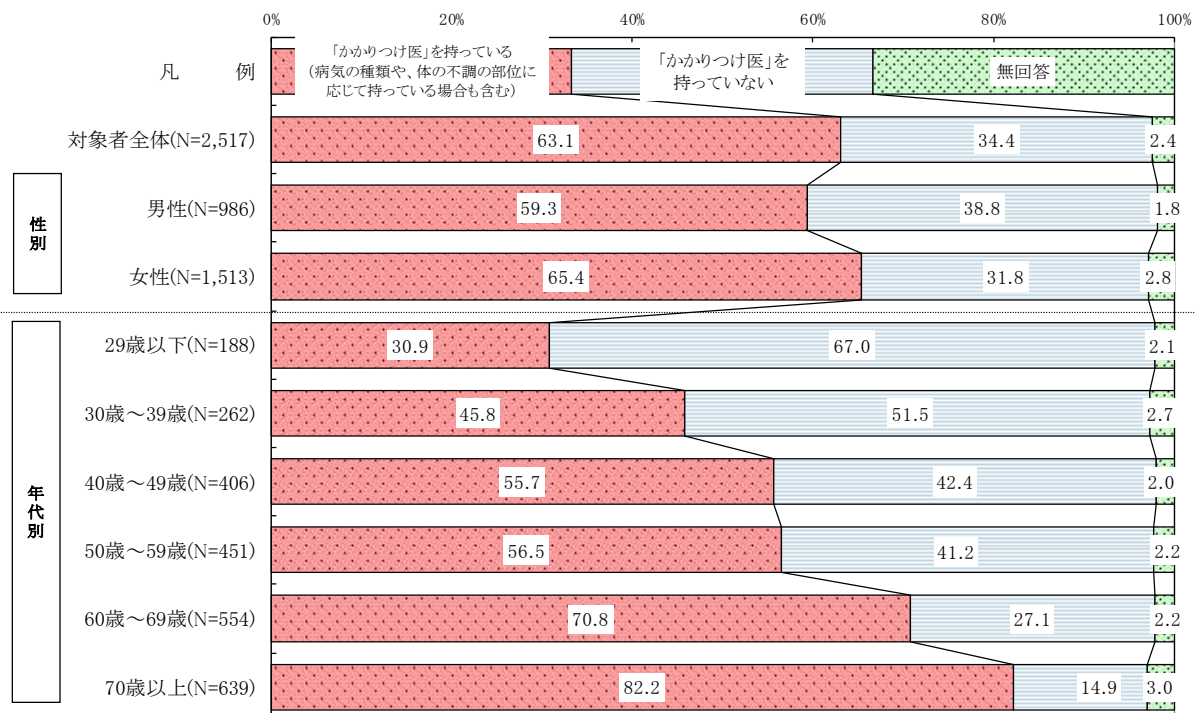
【問23】 あなたは、「かかりつけ医」を持っていますか。なお、「かかりつけ歯科医」については次ページでお聞きますので、ここでは「かかりつけ医(歯科医を除く)」とします。

「かかりつけ医を持っている」人は 63.1%

対象者全体(N=2,517)



【対象者全体】かかりつけ医の有無について、「かかりつけ医」を持っているが 63.1%、「かかりつけ医」を持っていないが 34.4%となっている。



【性別】「かかりつけ医」を持っているが女性で 65.4%と、男性の 59.3%より 6.1 ポイント高くなっている。

【年代別】「かかりつけ医」を持っているは年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

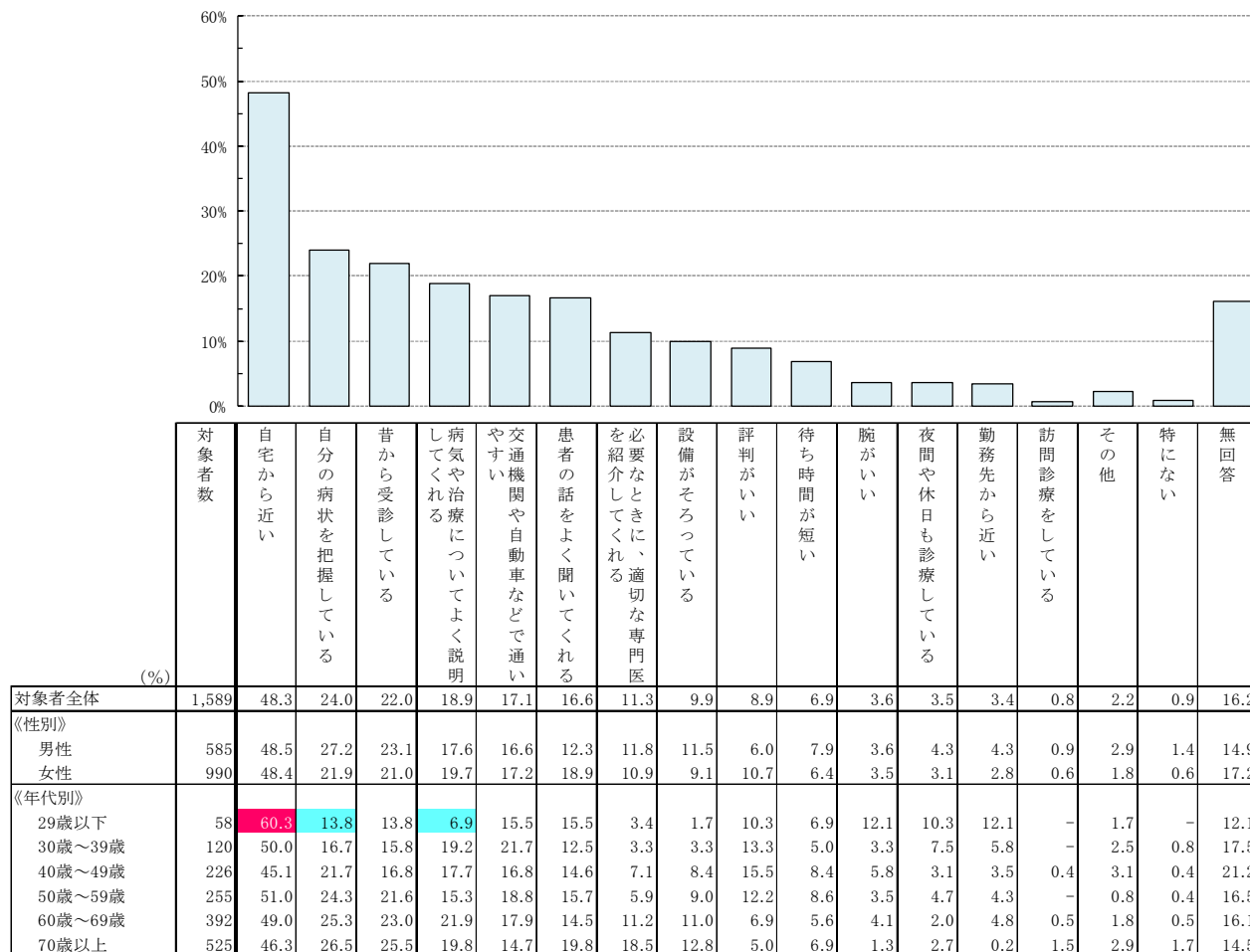
## かかりつけ医を決めるときに重視する点

《問23で「1 「かかりつけ医」を持っている」と答えた方にお聞きします。》

【問23-1】 あなたは、「かかりつけ医」を決めるとき、どのような点を重視しますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

かかりつけ医を決めるときに重視する点は「自宅から近い」が48.3%

対象者全体(N=1,589)



対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い  
対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】かかりつけ医を決めるときに重視する点は、「自宅から近い」が48.3%、「自分の病状を把握している」が24.0%、「昔から受診している」が22.0%となっている。

【性別】「自分の病状を把握している」が男性で27.2%と、女性の21.9%より5.3ポイント高くなっている。また、「患者の話をよく聞いてくれる」が女性で18.9%と、男性の12.3%より6.6ポイント高くなっている。

【年代別】「自宅から近い」が29歳以下(60.3%)で最も高く、最も低い40歳代(45.1%)と比べて15.2ポイント高くなっている。また、「自分の病状を把握している」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

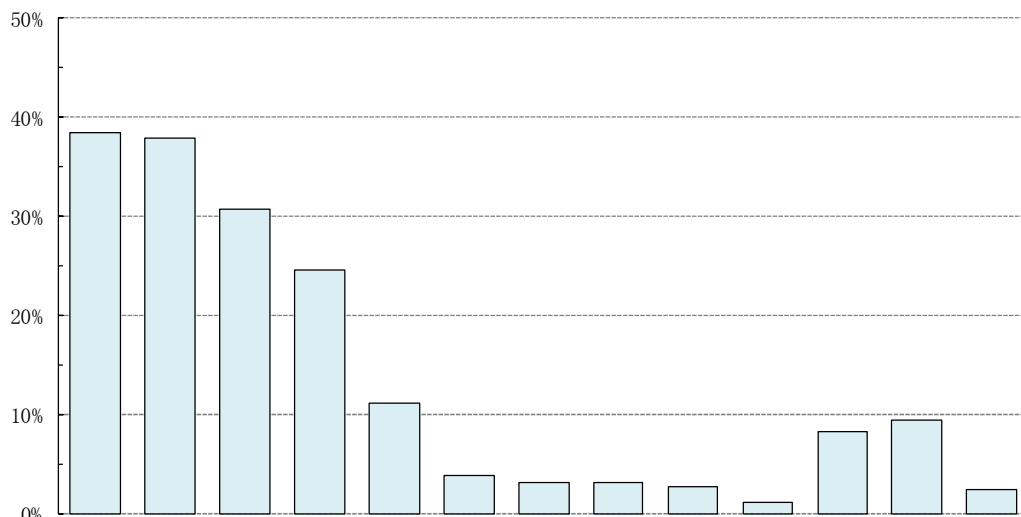
## かかりつけ医を持っていない理由

《問23で「2 「かかりつけ医」を持っていない」と答えた方にお聞きします。》

【問23-2】 あなたが、「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

かかりつけ医を持っていない理由は「どこの医療機関(医師)に決めればよいかわからない」が38.5%

対象者全体(N=867)



(%)	対象者数	「どこの医療機関(医師)に決めればよいかわからない」	「体の不調を感じたときに、医療機関を探して受診できる」	「健康なので医療機関に行くことがない」	「かかりつけ医」を持つ必要を感じていない	医療機関の情報がない	医師との信頼関係を築くことができない	自宅の近くに医療機関がない	「かかりつけ医」を持つことが面倒	健康に不安はあるが、診断や指導されるのが怖い	採血などの検査が苦手	その他	特に理由はない	無回答
対象者全体	867	38.5	37.8	30.8	24.6	11.2	3.8	3.1	3.1	2.8	1.2	8.3	9.5	2.4
《性別》														
男性	383	34.5	33.2	30.8	30.3	14.1	3.9	2.9	5.0	2.1	0.8	5.2	11.2	2.6
女性	481	41.6	41.4	31.0	20.2	8.5	3.7	3.3	1.7	3.1	1.5	10.8	8.1	2.3
《年代別》														
29歳以下	126	34.9	35.7	43.7	24.6	8.7	2.4	1.6	4.8	2.4	4.0	6.3	9.5	0.8
30歳～39歳	135	46.7	35.6	31.1	25.2	11.9	3.0	3.7	2.2	2.2	0.7	5.9	10.4	0.7
40歳～49歳	172	41.3	36.6	34.9	20.9	9.9	4.1	1.7	2.3	2.3	0.6	9.9	9.9	-
50歳～59歳	186	38.2	37.6	25.8	24.7	8.1	4.3	2.7	2.7	1.6	1.1	9.7	10.2	4.3
60歳～69歳	150	30.7	42.0	25.3	30.0	16.7	2.7	3.3	4.0	4.7	0.7	10.0	7.3	3.3
70歳以上	95	38.9	38.9	25.3	22.1	11.6	7.4	7.4	3.2	3.2	-	6.3	9.5	6.3

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い  
 対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】かかりつけ医を持っていない理由は、「どこの医療機関(医師)に決めればよいかわからない」が38.5%、「体の不調を感じたときに、医療機関を探して受診できる」が37.8%、「健康なので医療機関に行くことがない」が30.8%となっている。

【性別】「どこの医療機関(医師)に決めればよいかわからない」、「体の不調を感じたときに、医療機関を探して受診できる」は女性が男性より5.0ポイント以上高くなっている。一方、「かかりつけ医」を持つ必要性を感じていない、「医療機関の情報がない」は男性が女性より5.0ポイント以上高くなっている。

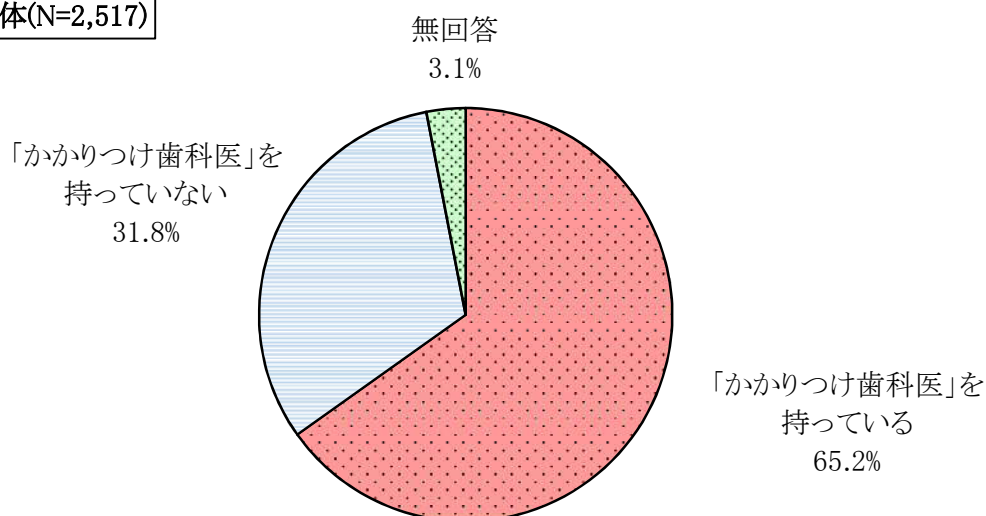
【年代別】「どこの医療機関(医師)に決めればよいかわからない」が30歳代(46.7%)で最も高く、次いで40歳代(41.3%)、70歳以上(38.9%)となっている。

## かかりつけ歯科医の有無

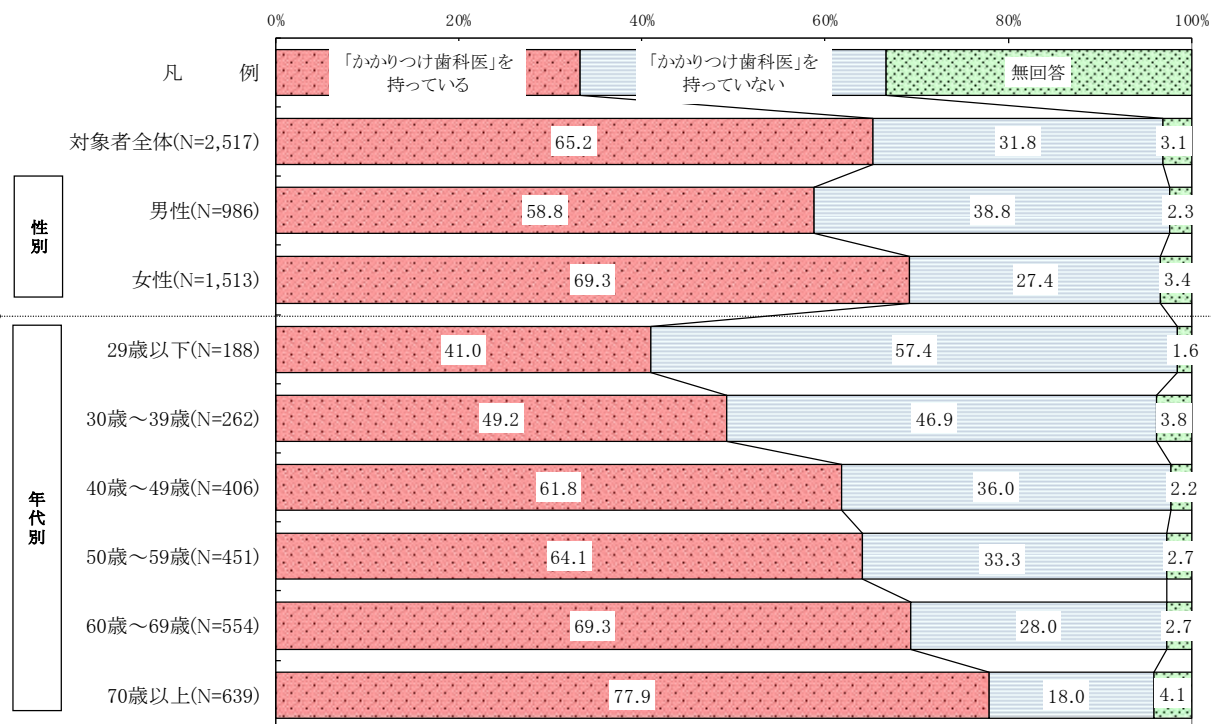
【問24】 あなたは、「かかりつけ歯科医」を持っていますか。

「かかりつけ歯科医を持っている」人は 65.2%

対象者全体(N=2,517)



【対象者全体】かかりつけ歯科医の有無について、「かかりつけ歯科医を持っている」が 65.2%、「かかりつけ歯科医を持っていない」が 31.8%となっている。



【性別】「かかりつけ歯科医」を持っている」が女性で 69.3%と、男性の 58.8%より 10.5 ポイント高くなっている。

【年代別】「かかりつけ歯科医」を持っている」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

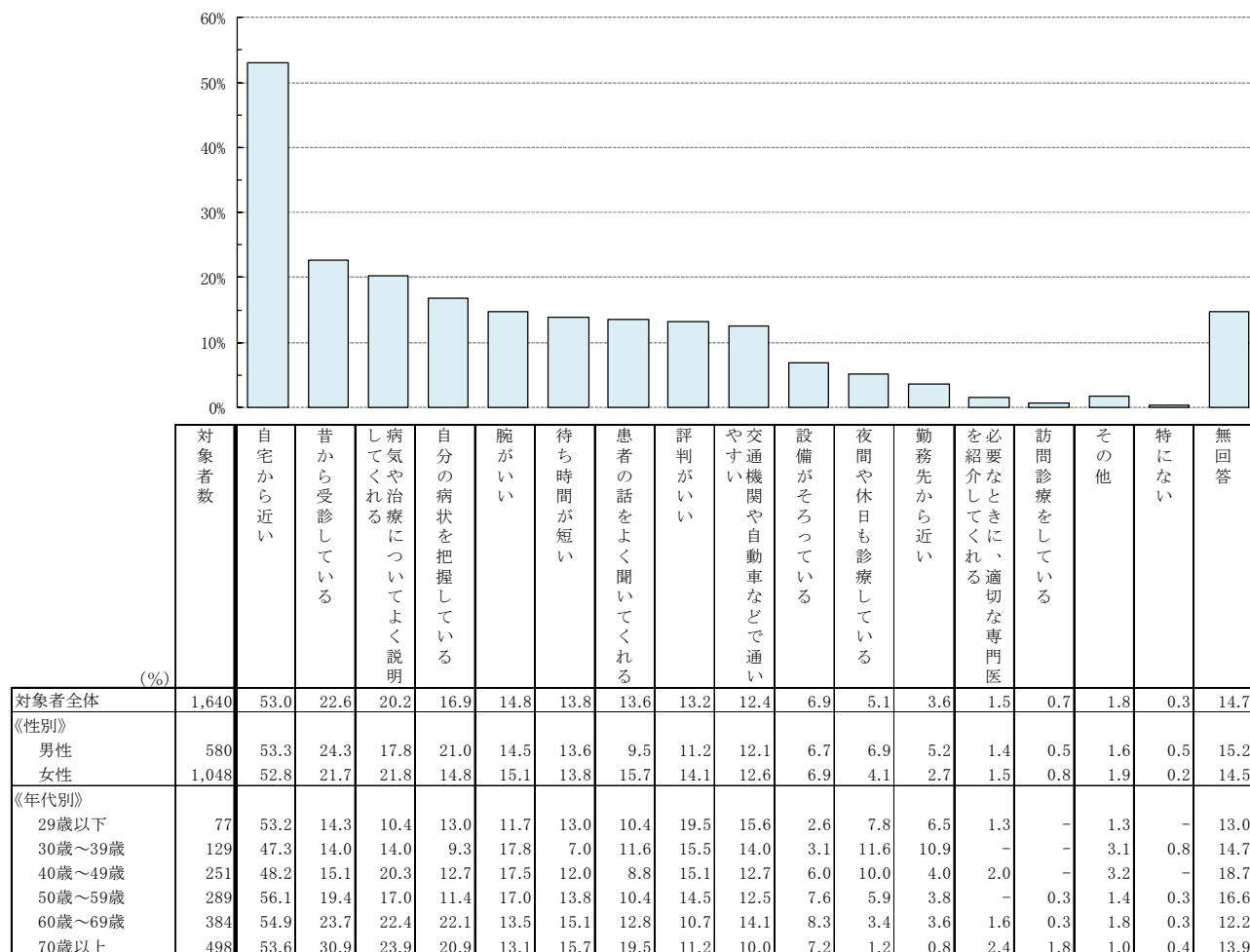
## かかりつけ歯科医を決めるときに重視する点

《問24で「1 「かかりつけ歯科医」を持っている」と答えた方にお聞きします。》

【問24-1】 あなたは、「かかりつけ歯科医」を決めるとき、どのような点を重視しますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

かかりつけ歯科医を決めるときに重視する点は「自宅から近い」が53.0%

対象者全体(N=1,640)



対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い  
対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】かかりつけ歯科医を決めるときに重視する点は、「自宅から近い」が53.0%、「昔から受診している」が22.6%、「病気や治療についてよく説明してくれる」が20.2%となっている。

【性別】「自分の病状を把握している」が男性で21.0%と、女性の14.8%より6.2ポイント高くなっている。一方、「患者の話をよく聞いてくれる」が女性で15.7%と、男性の9.5%より6.2ポイント高くなっている。

【年代別】「自宅から近い」は50歳代(56.1%)で最も高く、次いで60歳代(54.9%)、70歳以上(53.6%)となっている。

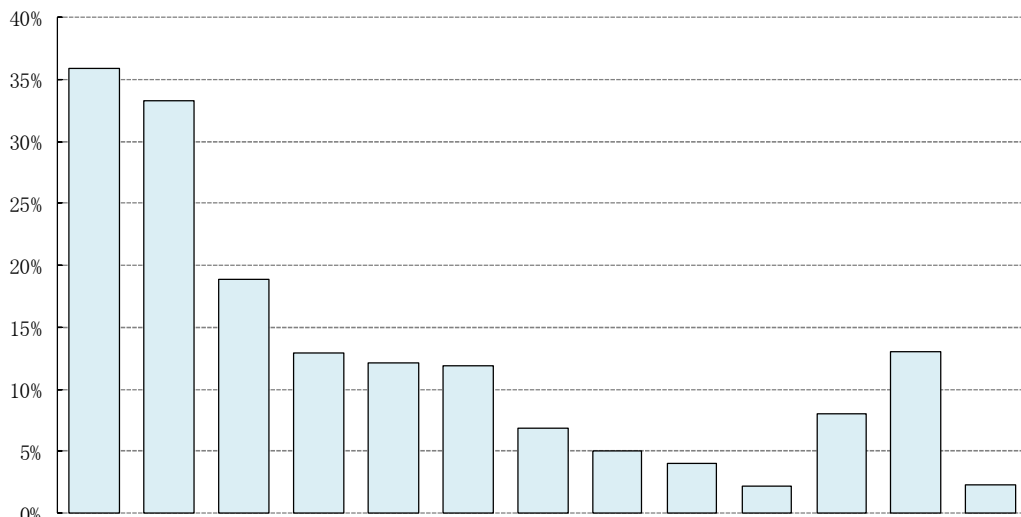
## かかりつけ歯科医を持っていない理由

《問24で「2 「かかりつけ歯科医」を持っていない」と答えた方にお聞きします。》

【問24-2】 あなたが、「かかりつけ歯科医」を持っていない理由は何ですか。あてはまるものについて○をつけてください。

かかりつけ歯科医を持っていない理由は「どこの歯科医療機関(歯科医師)に決めればよいかわからない」が35.9%

対象者全体(N=800)



対象者数	わからない	受診できる	必要性を感じない	健康なものでない	指導に不安があるが、怖い、治療や歯の情報がわからない	歯科医療機関(歯科医師)の情報がない	検査が苦手	歯科医師と信頼関係を築くことができない	「かかりつけ歯科医」を持つことが面倒	「かかりつけ歯科医」がない	自宅の近くに歯科医療機関がない	その他	特に理由はない	無回答
対象者全体 (N=800)	35.9	33.3	18.9	12.9	12.1	11.9	6.9	5.0	4.0	2.1	8.0	13.0	2.3	
《性別》														
男性 (N=383)	24.8	31.1	26.4	16.2	7.3	12.8	5.0	4.4	3.9	2.1	7.8	15.4	2.3	
女性 (N=414)	45.7	35.5	11.8	9.7	16.7	10.9	8.5	5.6	4.1	1.9	8.2	10.9	2.2	
《年代別》														
29歳以下 (N=108)	33.3	23.1	17.6	25.9	8.3	5.6	7.4	3.7	8.3	1.9	7.4	17.6	0.9	
30歳～39歳 (N=123)	40.7	34.1	19.5	15.4	12.2	15.4	6.5	4.1	1.6	1.6	12.2	12.2	1.6	
40歳～49歳 (N=146)	43.8	37.7	14.4	11.6	19.9	15.1	8.9	6.8	4.1	1.4	8.9	9.6	-	
50歳～59歳 (N=150)	37.3	34.0	20.7	9.3	14.7	10.7	8.0	4.7	3.3	1.3	6.0	13.3	2.7	
60歳～69歳 (N=155)	30.3	35.5	19.4	10.3	11.0	12.9	6.5	5.2	3.2	3.2	7.7	12.3	2.6	
70歳以上 (N=115)	27.0	33.0	21.7	7.0	4.3	9.6	2.6	5.2	4.3	2.6	6.1	14.8	6.1	

■ 対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】かかりつけ歯科医を持っていない理由は、「どこの歯科医療機関(歯科医師)に決めればよいかわからない」が35.9%、「不調を感じたときに、歯科医療機関を探して受診できる」が33.3%、「「かかりつけ歯科医」を持つ必要性を感じていない」が18.9%となっている。

【性別】「どこの歯科医療機関(歯科医師)に決めればよいかわからない」が女性で45.7%と、男性の24.8%より20.9ポイント高くなっている。一方、「「かかりつけ歯科医」を持つ必要性を感じないから」が男性で26.4%と、女性の11.8%より14.6ポイント高くなっている。

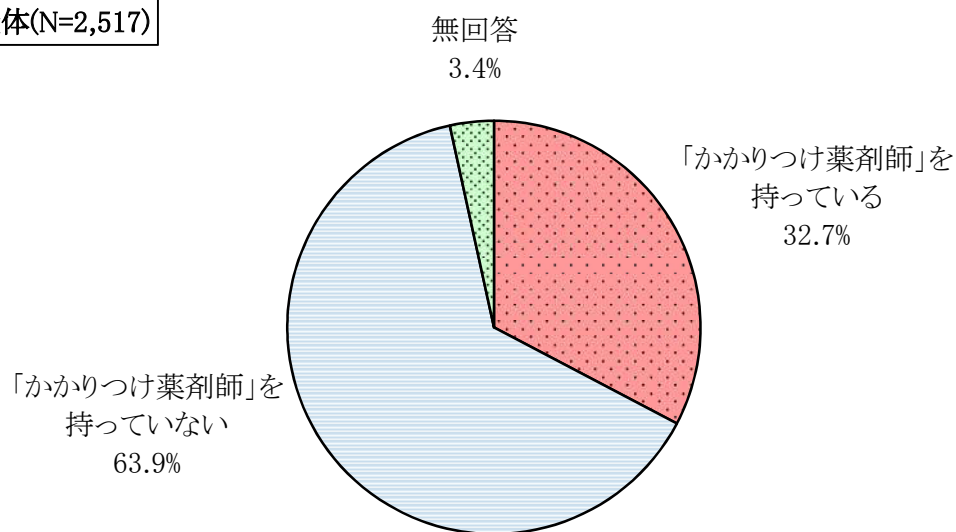
【年代別】「どこの歯科医療機関(歯科医師)に決めればよいかわからない」は40歳代(43.8%)で最も高く、次いで30歳代(40.7%)、50歳代(37.3%)となっている。

## かかりつけ薬剤師の有無

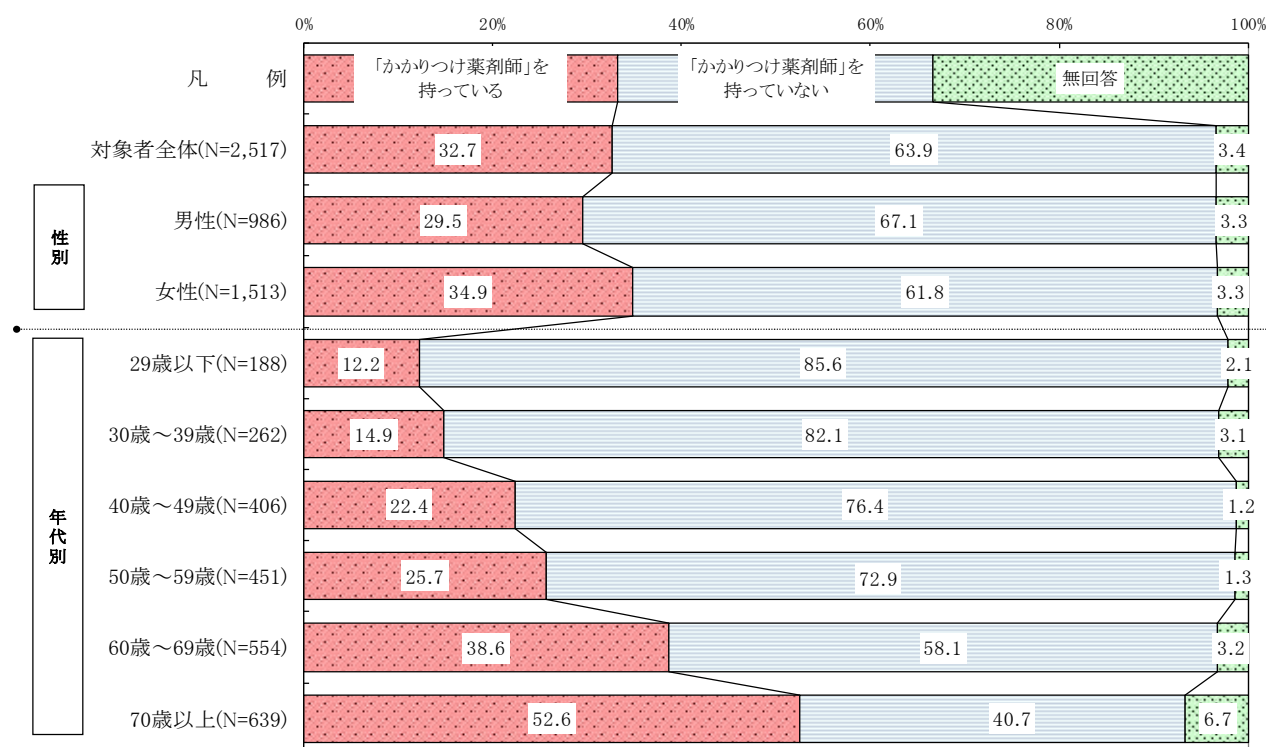
【問25】 あなたは、「かかりつけ薬剤師」を持っていますか。

「かかりつけ薬剤師を持っている」人は 32.7%

対象者全体(N=2,517)



【対象者全体】かかりつけ薬剤師の有無について、「かかりつけ薬剤師」を持っているが 32.7%となっている。一方で、「かかりつけ薬剤師」を持っていないが 63.9%となっている。



【性別】「かかりつけ薬剤師」を持っているが女性で 34.9%と、男性の 29.5%より 5.4 ポイント高くなっている。

【年代別】「かかりつけ薬剤師」を持っているは年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

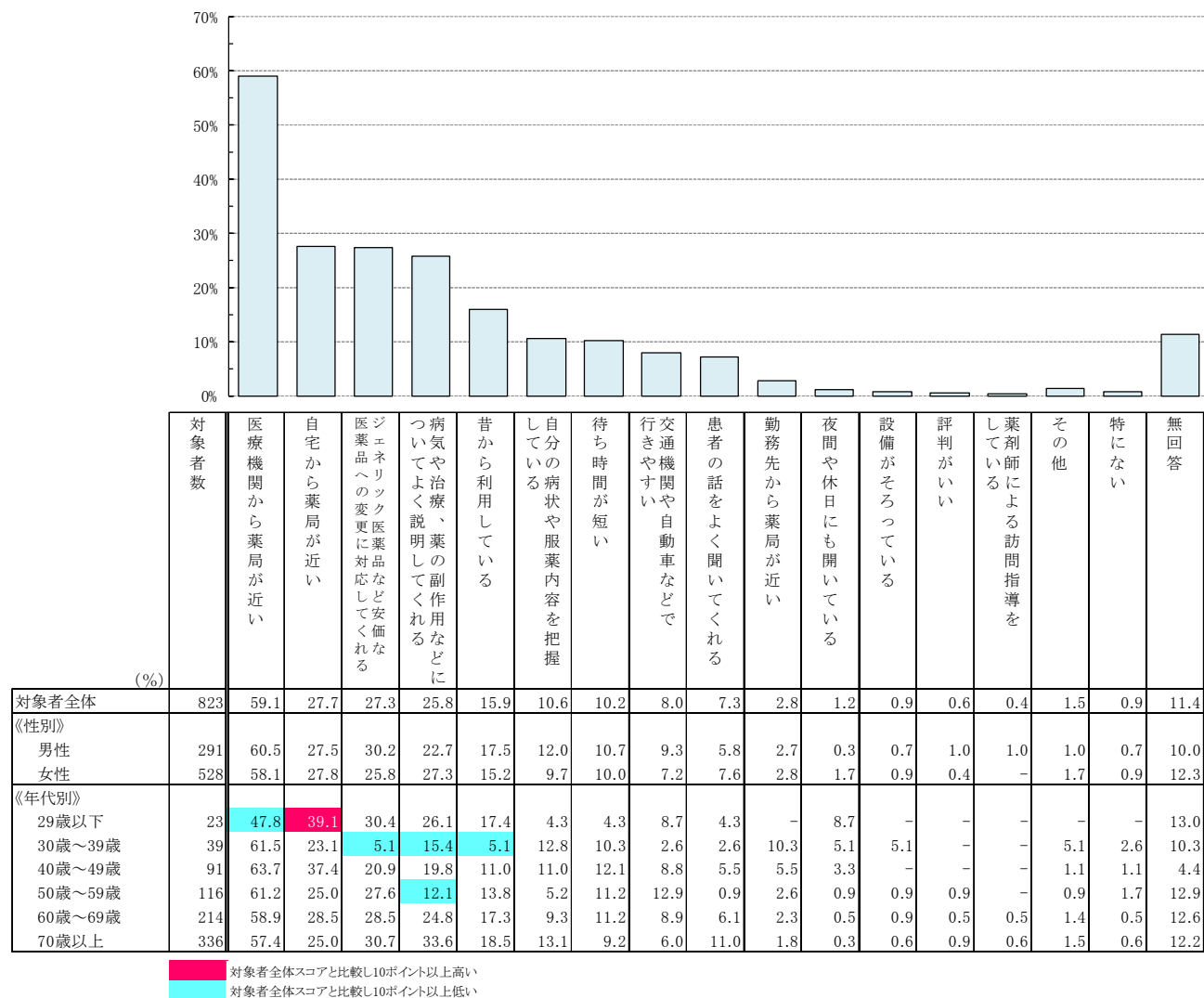
## かかりつけ薬剤師を決めるときに重視する点

《問25で「1 「かかりつけ薬剤師」を持っている」と答えた方にお聞きします。》

【問25-1】 あなたは、「かかりつけ薬剤師」を決めるとき、どのような点を重視しますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

かかりつけ薬剤師を決めるときに重視する点は「医療機関から薬局が近い」が 59.1%

対象者全体(N=823)



【対象者全体】かかりつけ薬剤師を決めるときに重視する点は、「医療機関から薬局が近い」が 59.1%、「自宅から薬局が近い」が 27.7%、「ジェネリック医薬品など安価な医薬品への変更に対応してくれる」が 27.3%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「医療機関から薬局が近い」は 40 歳代(63.7%)で最も高く、次いで 30 歳代(61.5%)、50 歳代(61.2%)となっている。



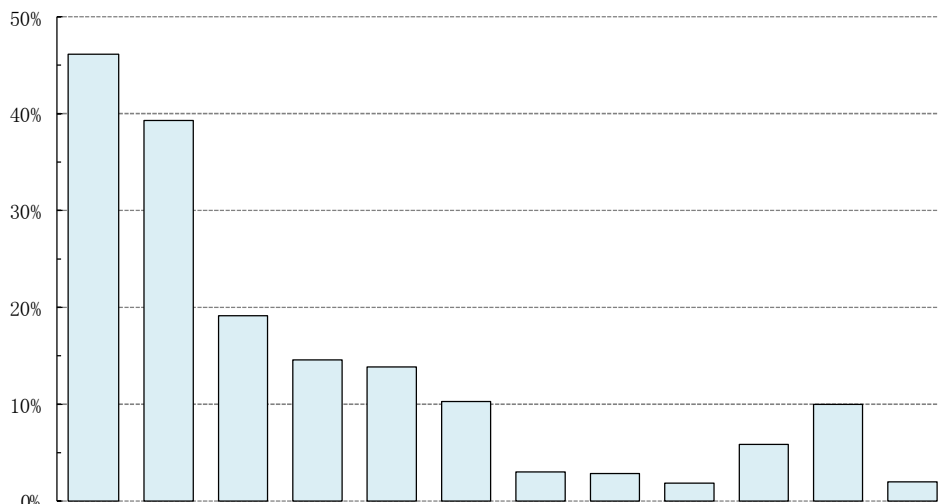
## かかりつけ薬剤師を持っていない理由

《問25で「2 「かかりつけ薬剤師」を持っていない」と答えた方にお聞きします。》

【問25-2】 あなたが、「かかりつけ薬剤師」を持っていない理由は何ですか。あてはまるものについて○をつけてください。

かかりつけ薬剤師を持っていない理由は「医療機関を受診した際に、近くの薬局を探して利用できる」が46.2%

対象者全体(N=1,608)



対象者数	医療機関を受診した際に、近くの薬局を探して利用できる	「かかりつけ薬剤師」を持つ必要性を感じていない	「どの薬局(薬剤師)に決めればよいかわからない」	健康なので薬局に行くことがない	かかりつけ薬剤師を持っていない	薬局(薬剤師)の情報がない	自宅の近くに薬局がない	「かかりつけ薬剤師」を持つことが面倒	「かかりつけ薬剤師」を持つことができない	その他	特に理由はない	無回答
対象者全体 (N=1,608)	46.2	39.4	19.2	14.6	13.9	10.3	3.0	2.9	1.9	5.8	10.0	2.1
《性別》												
男性 (N=662)	40.2	41.7	21.3	15.1	15.4	14.2	3.2	3.2	1.8	4.8	11.0	1.8
女性 (N=935)	50.3	37.9	17.8	14.2	12.7	7.5	2.9	2.6	1.9	6.5	9.3	2.2
《年代別》												
29歳以下 (N=161)	31.1	37.9	26.7	27.3	8.1	8.1	2.5	3.7	1.2	5.0	14.3	0.6
30歳～39歳 (N=215)	43.3	39.1	25.1	14.0	13.5	9.3	3.3	3.3	0.9	7.4	7.9	0.9
40歳～49歳 (N=310)	48.7	36.8	21.0	13.5	13.5	9.0	2.6	3.2	1.9	5.8	11.0	1.0
50歳～59歳 (N=329)	50.5	41.9	17.0	15.8	15.2	10.0	1.8	3.3	1.8	5.8	9.7	1.2
60歳～69歳 (N=322)	48.1	43.5	17.4	10.9	14.9	11.8	3.1	1.6	2.8	5.3	7.5	1.9
70歳以上 (N=260)	46.5	35.8	12.3	11.5	14.6	11.9	5.0	2.3	1.9	5.8	11.5	6.5

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い  
対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】かかりつけ薬剤師を持っていない理由は、「医療機関を受診した際に、近くの薬局を探して利用できる」が46.2%、「かかりつけ薬剤師」を持つ必要性を感じていない」が39.4%、「どの薬局(薬剤師)に決めればよいかわからない」が19.2%となっている。

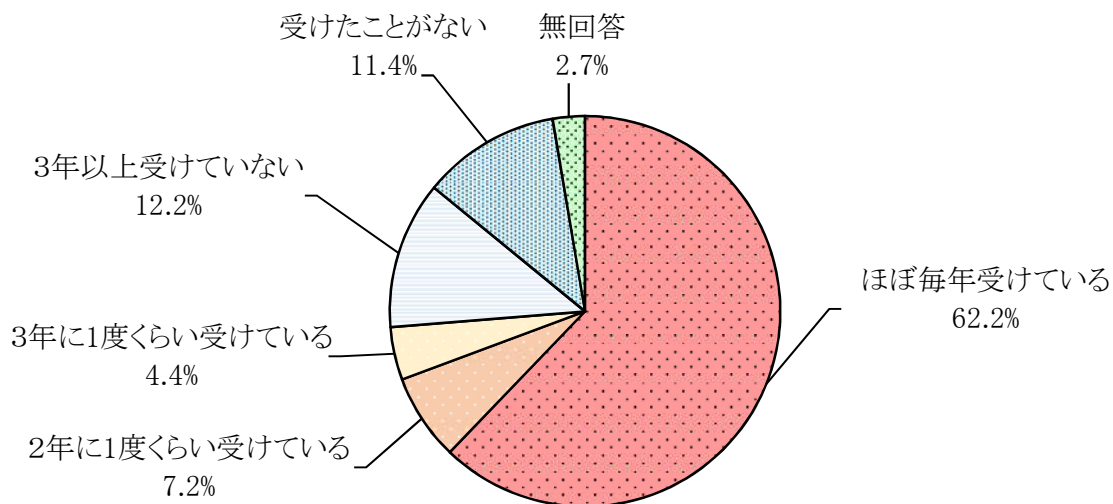
【性別】「医療機関を受診した際に、近くの薬局を探して利用できる」が女性で50.3%と、男性の40.2%より10.1ポイント高くなっている。一方、「薬局(薬剤師)の情報がない」が男性で14.2%と、女性の7.5%より6.7ポイント高くなっている。

## 健康診断等の受診状況

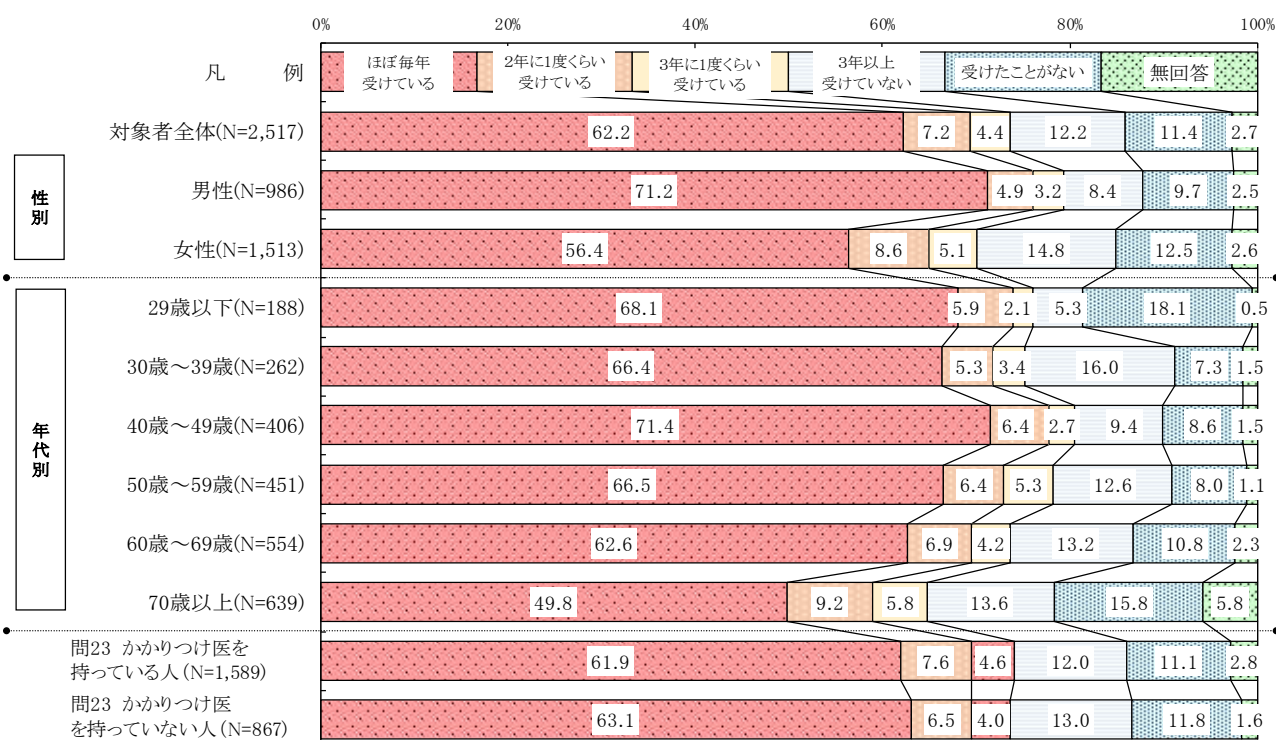
【問26】 あなたは、何年ごとに「健康診断等」を受けていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

健康診断等をほぼ毎年受けている人は 62.2%

対象者全体(N=2,517)



【対象者全体】健康診断等の受診状況について、「ほぼ毎年受けている」は62.2%、「2年に1度くらい受けている」は7.2%、「3年に1度くらい受けている」は4.4%となっている。一方、「3年以上受けていない」は12.2%、「受けたことがない」は11.4%となっている。



【性別】 「ほぼ毎年受けている」で男性が71.2%と、女性の56.4%より14.8ポイント高くなっている。

【年代別】 「ほぼ毎年受けている」が40歳代(71.4%)で最も高く、次いで29歳以下(68.1%)、50歳代(66.5%)となっている。

【問23 かかりつけ医を持っている割合別】問23で「かかりつけ医を持っている」と回答した人と「かかりつけ医を持っていない」と回答した人とで大きな差は見られない。

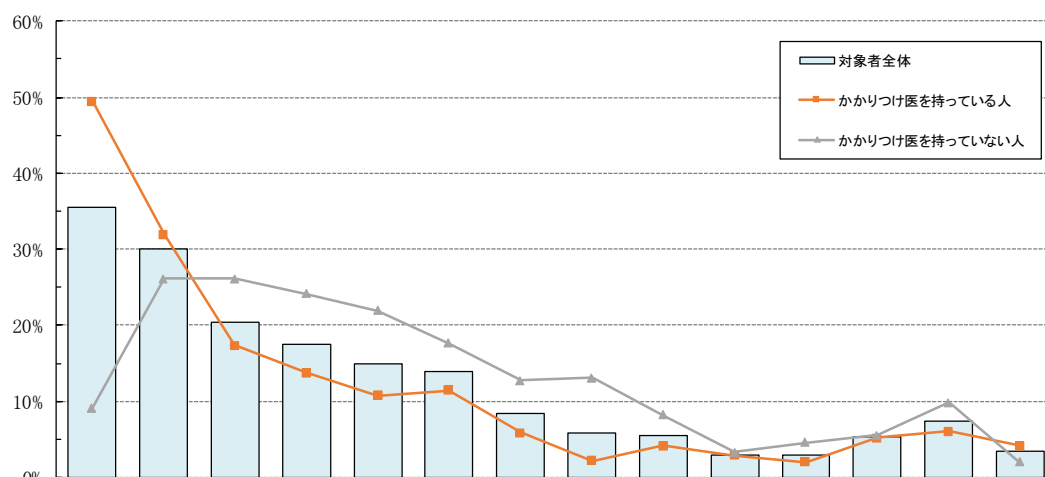
## 健康診断等を毎年受けない理由

《問26で「2」から「5」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

【問26-1】 あなたが、「健康診断等」を毎年受けない理由は何ですか。あてはまるもの<sup>1</sup>にいくつでも○をつけてください。

健康診断等を毎年受けない理由は、「医療機関で診察や治療を受けているから」が 35.5%

対象者全体(N=885)



対象者数	受けているから	医療機関で診察や治療を受けているから	心配なときにいつでも医療機関を受診できるから	費用がかかるから	時間がとれないから	面倒だから	毎年受ける必要性を感じないから	どこか健康診断等を受けられるか知らないから	健康状態に自信があるから	結果が不安だから	受診場所が遠いから	採血などの検査が苦手だから	その他	特に理由はない	無回答
(%)															
対象者全体	885	35.5	29.9	20.5	17.5	14.9	13.9	8.4	5.9	5.5	2.9	2.8	5.3	7.3	3.4
《性別》															
男性	259	37.8	30.9	19.7	14.3	17.0	19.3	9.3	8.1	4.6	1.5	2.3	3.9	7.3	2.3
女性	620	34.4	29.2	20.6	18.7	14.0	11.8	7.9	5.0	5.8	3.5	3.1	6.0	7.4	3.7
《年代別》															
29歳以下	59	-	8.5	45.8	23.7	25.4	11.9	32.2	16.9	3.4	3.4	13.6	6.8	11.9	-
30歳～39歳	84	11.9	20.2	45.2	51.2	20.2	11.9	21.4	6.0	7.1	4.8	6.0	8.3	3.6	2.4
40歳～49歳	110	18.2	19.1	27.3	30.0	27.3	8.2	7.3	7.3	10.0	-	2.7	5.5	6.4	0.9
50歳～59歳	146	22.6	23.3	17.1	28.1	20.5	12.3	5.5	6.2	5.5	6.2	3.4	3.4	13.7	2.1
60歳～69歳	194	38.7	37.6	18.6	8.2	13.4	19.6	5.7	4.1	7.2	2.6	1.0	6.2	6.2	3.6
70歳以上	284	60.6	38.7	7.7	1.8	4.6	14.4	3.2	4.2	2.5	1.8	0.7	4.6	5.6	5.6
問23 かかりつけ医を持っている人	560	49.5	32.0	17.3	13.8	10.7	11.4	5.9	2.1	4.1	2.9	2.0	5.2	6.1	4.1
問23 かかりつけ医を持っていない人	306	9.2	26.1	26.1	24.2	21.9	17.6	12.7	13.1	8.2	3.3	4.6	5.6	9.8	2.0

【対象者全体】健康診断等を毎年受けない理由は、「医療機関で診察や治療を受けているから」が 35.5%、「心配なときにいつでも医療機関を受診できるから」が 29.9%、「費用がかかるから」が 20.5%となっている。

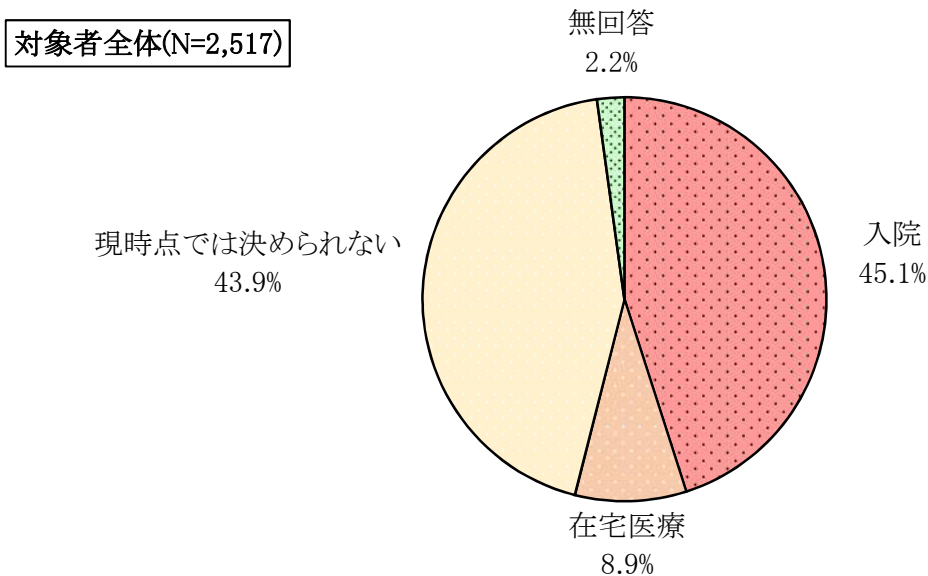
【性別】「毎年受ける必要性を感じないから」は男性が 19.3%と、女性の 11.8%より 7.5 ポイント高くなっている。

【年代別】「医療機関で診察や治療を受けているから」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

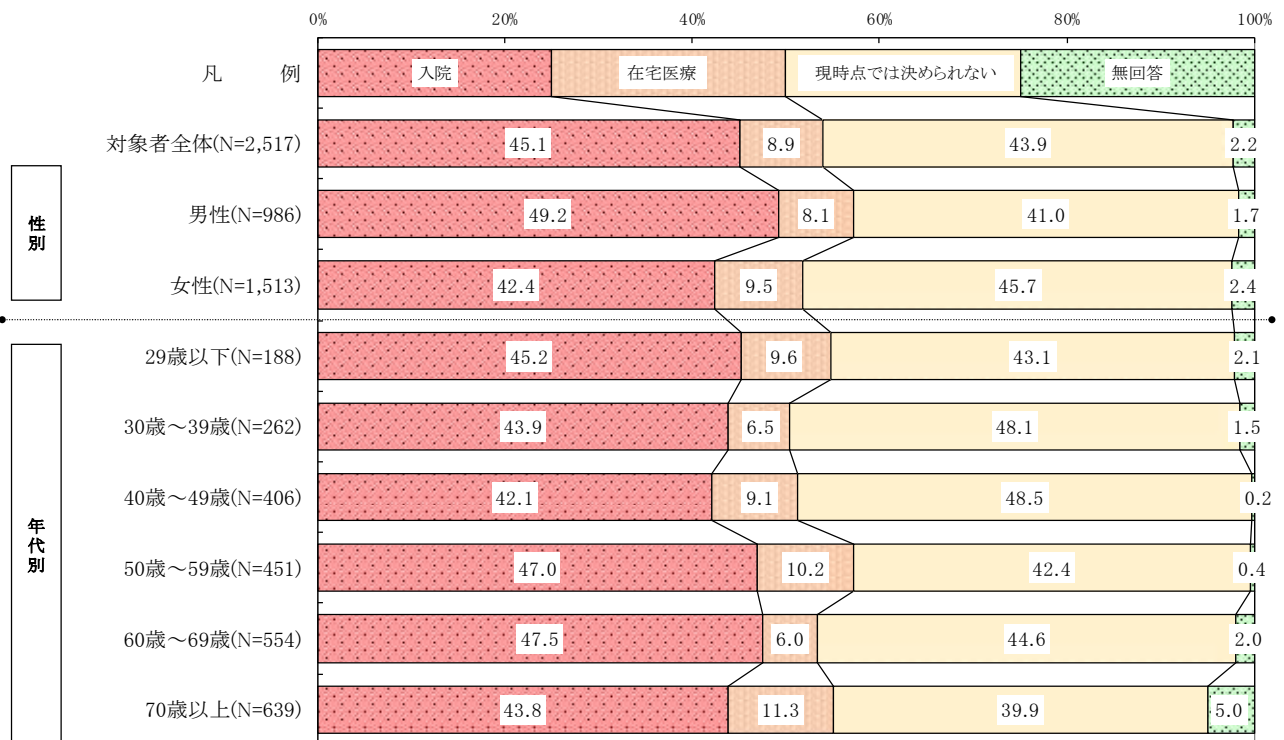
## 医療機関への入院と在宅医療の選択

【問27】 あなたが、通院が困難な状況になったとき、病院等への入院と在宅医療のどちらを選択しますか。

通院が困難な状況になったときの選択は「入院」が45.1%、「在宅医療」が8.9%



【対象者全体】通院が困難な状況になったときの選択は、「入院」が45.1%、「在宅医療」が8.9%となっている。一方、「現時点では決められない」が43.9%となっている。



【性別】「入院」が男性で49.2%と、女性の42.4%より6.8ポイント高くなっている。

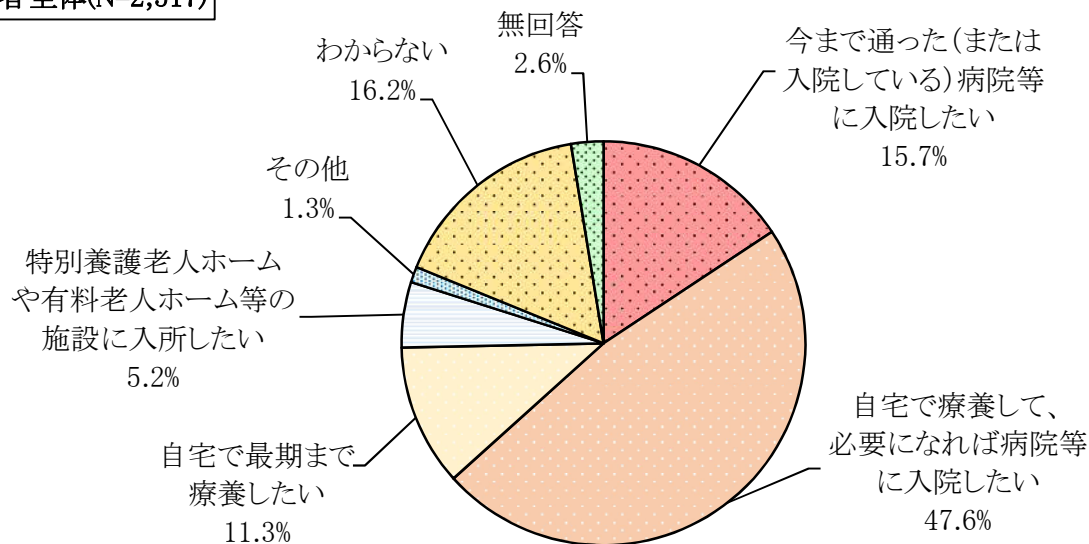
【年代別】「入院」が60歳代(47.5%)で最も高く、次いで50歳代(47.0%)、29歳以下(45.2%)となっている。

### 余命宣告を受けた場合の療養場所

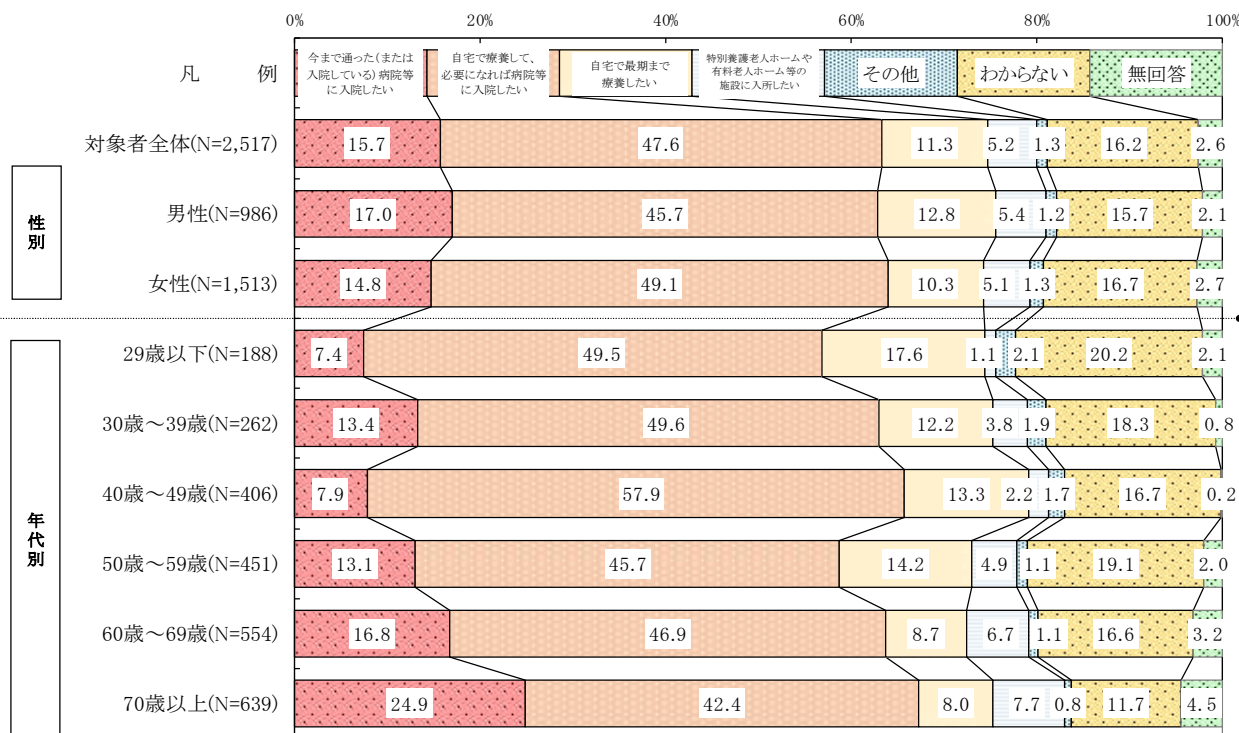
【問28】 あなたが、仮に病気が治る見込みがなく、余命わずかであることを告げられた場合、どこで療養したいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

余命宣告された場合の療養場所は「自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい」が47.6%

対象者全体(N=2,517)



【対象者全体】余命宣告を受けた場合の療養場所について、「今まで通った(または入院している)病院等に入院したい」が15.7%、「自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい」が47.6%、「自宅で最期まで療養したい」が11.3%、「特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の施設に入所したい」が5.2%となっている。一方、「わからない」が16.2%となっている。



【性別】男女で大きな差は見られない。

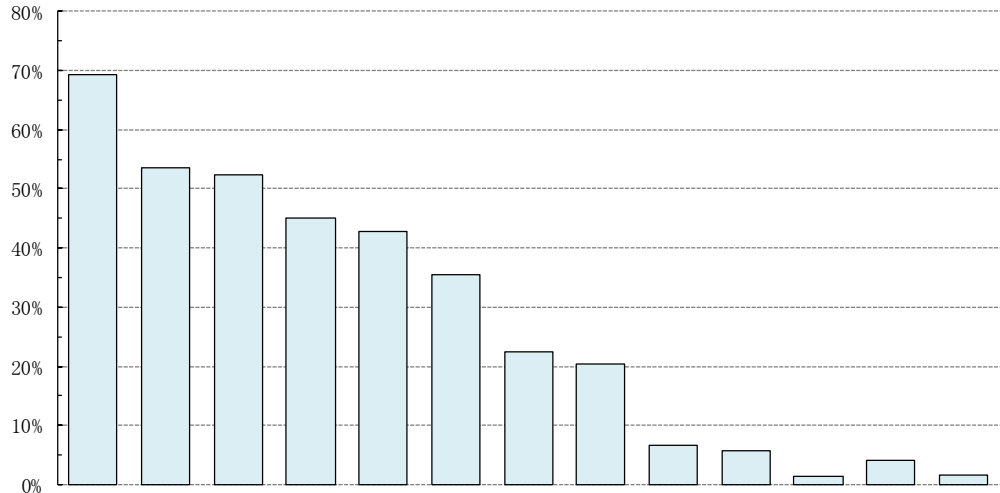
【年代別】「自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい」が40歳代(57.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(42.4%)とは、15.5ポイントの差となっている。

## 人生の最期の療養場所を選択する際に重視する点

【問29】 あなたが、人生の最期をどこで療養したいかを考える際に、重要と思うことは何ですか。当てはまるものはいくつでも○をつけてください。

人生の最期の療養場所を選択する際に重視する点は「家族の負担にならないこと」が69.4%

対象者全体(N=2,517)



対象者数	家族の負担にならないこと	体や心の苦痛がなく過ごせること	経済的な負担が少ないこと	自分らしくいられること	信頼できる医師、看護師、介護職員等にみてもらうこと	家族等との十分な時間を過ごせること	病状が急変したときにすぐに相談できること	自分がなじみの場所にいること	可能な限り長生きすること	積極的な医療を受けられること	その他	わからない	無回答
対象者全体 (N=2,517)	69.4	53.4	52.5	45.0	42.9	35.5	22.4	20.3	6.5	5.8	1.3	4.1	1.5
《性別》													
男性 (N=986)	66.8	43.8	48.0	41.2	39.5	35.8	17.3	21.7	7.8	6.8	1.0	4.8	1.4
女性 (N=1,513)	71.1	59.7	55.4	47.4	45.1	35.4	25.7	19.3	5.7	5.2	1.5	3.7	1.5
《年代別》													
29歳以下 (N=188)	56.9	45.7	39.4	45.7	30.9	55.3	11.2	29.8	4.8	5.3	2.7	8.0	0.5
30歳～39歳 (N=262)	66.8	50.8	51.9	48.1	37.8	56.9	21.4	26.7	7.6	9.2	0.8	4.2	0.8
40歳～49歳 (N=406)	74.6	52.2	57.4	50.5	41.4	49.8	22.2	23.6	3.9	4.7	1.2	3.4	0.2
50歳～59歳 (N=451)	72.3	57.6	55.4	47.5	41.2	35.5	22.6	21.7	5.5	5.3	2.0	5.3	0.9
60歳～69歳 (N=554)	69.1	56.7	55.2	44.8	47.1	25.6	22.7	16.1	6.3	5.6	1.1	3.2	1.6
70歳以上 (N=639)	69.3	51.8	48.8	38.5	47.3	20.3	25.8	15.5	8.9	5.8	0.6	3.3	3.1

■ 対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】人生の最期の療養場所を選択する際に重視する点は、「家族の負担にならないこと」が69.4%、「体や心の苦痛がなく過ごせること」が53.4%、「経済的な負担が少ないこと」が52.5%となっている。

【性別】「体や心の苦痛がなく過ごせること」、「経済的な負担が少ないこと」、「自分らしくいられること」、「信頼できる医師、看護師、介護職員等にみてもらうこと」、「病状が急変したときにすぐに相談できること」は女性が男性よりも5.0ポイント以上高くなっている。

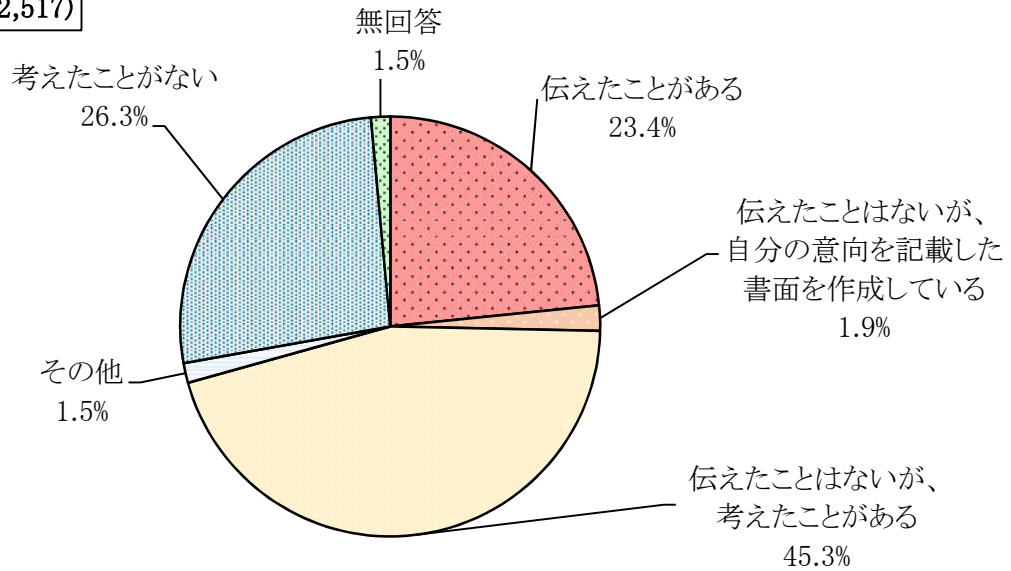
【年代別】「家族との十分な時間を過ごせること」は30歳代(56.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(20.3%)と比べると、36.6ポイントの差となっている。

**希望する最期の迎え方を家族等に伝えたことの有無**

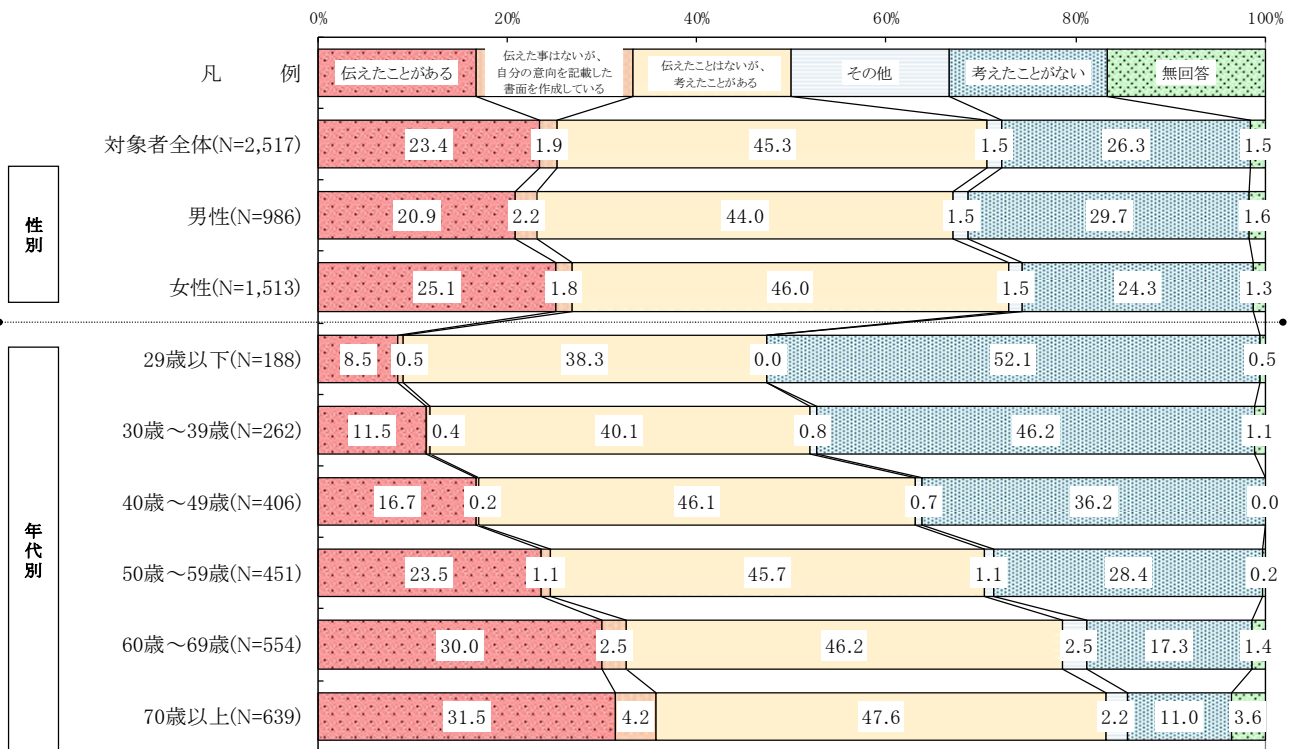
【問30】 あなたは、人生の最期をどこで療養したいかや、どのような医療を受けたいかなど、あなたの人生の最期の迎え方について、ご家族などに意向を伝えたことがありますか(最期は自宅で過ごしたい、延命治療を受けたいなど)。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

希望する最期の迎え方について、「伝えたことはないが、考えたことがある」人が 45.3%

対象者全体(N=2,517)



【対象者全体】希望する最期の迎え方を家族等に伝えたことの有無について、「伝えたことがある」が 23.4%、「伝えたことはないが、自分の意向を記載した書面を作成している」が 1.9%、「伝えたことはないが、考えたことがある」が 45.3%、「考えたことがない」が 26.3%となっている。



【性別】「考えたことがない」が男性で 29.7%と、女性の 24.3%と比べると 5.4 ポイント高くなっている。

【年代別】「伝えたことがある」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。